

# 予算決算

## 一般会計補正予算

### ◎総務部所管

**問** 義農大賞が2件となった経緯は。町長は審査にかかわっていたのか。

**答** 審査員3名が甲乙つけがたいため、2件と決めた。町長は審査にかかわっていない。

**問** ふるさと納税寄附の受け入れ件数の多い都道府県は。

**答** おおむね全国からいただいている。東京都の80件が一番多い。ほかにも神奈川県、大阪府など都市部の方から多く寄附をいただいている。

**問** ふるさと納税ポータルサイトの使用料率は年々上昇しているのか。また、今後もサイトを利用するのか。

**答** ポータルサイトは「さとふる」と「ふるさとチョイス」の2社を利用しているが、「ここの数年、使用料率は変わっていない。

当初は使用料が発生しないホームページを利用して募集をしていたが納税の歳入額が少なかった。しかし、サイトを利用することで歳入も増えてきており、当面はこれらのサイトを利用したい。

# 3回目のコロナワクチン接種に必要な経費及び産後ケアやふるさと納税事業などを可決



**問** ポータルサイト使用料の算出根拠は。

**答** 寄附額に対しての使用料率は「ふるさとチョイス」は5%、「さとふる」は12%である。

**問** 当初予算と補正予算の寄附額に対するサイト使用料の割合が合致しないが。

**答** 昨年実績では「さとふる」の利用が多かったため、当初の段階は低めの使用料で予算化していた。しかし、今年度の実績を見ると「さとふる」が多かったため、適正額で計上した。

### ◎保健福祉部所管

**問** ①産後ケア委託料において、当初予算の2倍の補正が計上されているが理由は。

**答** ②次年度からの当初事業費は。

**答** ①当初55回の利用を想定していたが、直近では119回の利用が見込まれるため追加した。

②初年度の事業のため、利用の審査に曖昧なところがあった。今後は、審査に外部員を入れ、しっかりと審議して、本当に利用が必要な人を見極めるよう努力をしたい。

**問** 子ども・子育て支援費のシステム改修委託料の補助率は。

**答** 事業費の3分の2であるが、上限があり81万2千円が限度額となった。

### ◎教育委員会所管

**問** 男子ホッケー日本代表チームの強化宿費は、昨年度まではホッケー普及促進事業において県より100万円の補助金が交付されていたが。

**答** 昨年度までは、東京オリンピックの強化合宿の受け入れとして補助があったもので、今年度から補助はない。

